

咽喉腫の  
流行

提  
沙漠の前

く、飲料は井水、河水を並用し共に良質なり。

此地一種の咽喉腫流行病ありて、往々一家を全滅すと。朔風の酷烈氣候の激變は、其の原因に非ざる乎。商人は陝西人多く、湖南人少し。西蕃人は牛羊を牽き來りて、麵粉、米を購ひ、蒙古人は茶、金巾及麵粉を購ふて歸る。人情質朴、例に依て鴉片を嗜む者多く、殆んど全住民の八分に及ぶと。

三日甘州を發し、五里墩を経て數小河を渡る。水幅皆數米突に過ぎざるも、水深ふして徒涉すべからず。架するに土橋を以てし、水流何れも東北に向ふ。天河堡テンホブ（一名夾河塘チャホタン）二十里堡（一名崖子堡アイズブ）を通過すれば沙丘相續き、三十里堡（一名繞煙堡ラオイエンブ）沙井庄間テンチヨワンは砂磧を交へ、其の中間に三大河磧、幅共に約七八百米突の者有り。小河灘附近は梨、棗等の果木多く、次で沙河を渡りて、行程九里餘、沙河堡に宿泊す。沙河は幅約七百米突、水幅十數米突、水淺く容易に徒涉し得べし。本日午前は寒氣四度、午後三十五度を示す。途上五里墩の西方平野に駱駝を夾河塘に牛羊を放牧するを見たり。

遙々萬里溯黃河 西出甘州聽塞歌

第四章 長武、安西（甘肅省）間の行程